



福島のために お客さまのために そして未来を育むために

おかげさまで福島銀行は、2022年11月に100周年を迎えます。
福島銀行は、これからも福島と共に歩んでまいります。



私たちは、来年の今日創業100周年を迎えます。

大正11年、現在のいわき市湯本町に庶民金融を旗印に掲げ、湯本信用無尽が誕生しました。当時の福島県下には、小商工業者や庶民生活を基盤とした地域金融機関はまだわずかであり、それが地元経済の発展を遅らせる要因の一つでした。こうした状況を憂えた有志が集い、私たちは生まれました。

昭和初期の金融大恐慌、太平洋戦争、高度経済成長、バブル経済、バブル崩壊後の長期不況、東日本大震災などこれまでの道のりは、決して平坦なものではありませんでした。

昭和14年11月 福島無尽と手を携え、福島無尽金庫に商号変更
本店を福島市に移転

昭和26年10月 相互銀行へ転換、福島相互銀行に変更
(平成元年2月 福島銀行に変更)

平成4年10月 東京証券取引所市場第二部に上場
(平成8年9月 市場第一部へ指定替)

平成5年11月 福島市万世町(現所在地)に新本店ビル新築移転
令和元年11月 SBIホールディングスと資本業務提携契約締結

東日本大震災から10年。

私たちが暮らす福島の状況は変りました。ふるさとが分断され、未だ帰還できない多くの県民がいます。私たちは、福島で生きることに誇りを持ち、県民の皆さまと共に、福島を復興し、そして未来の福島を創生するために、二歩ずつ歩みを進めてきました。

今、私たちの社会は、コロナ禍という未曾有の災いに見舞われています。新たなウイルスとの戦いの収束は、未だ見通し難く、福島創生に向けた私たちの果たす役割は、これまでも増して大きくなっています。

私たちは、創業の理念である庶民金融、地域と共にある金融機関として、これまで支えていただいた地域のお客さま、福島の発展に、全力で取り組むことをここに誓います。

おかげさまで100周年

福島のために

お客さまのために

そして未来を育むために